

【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
 - ※2 3回線送電線(3バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し2回線(2バンク)分の容量を記載
 - ※3 4回線送電線(4バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し3回線(3バンク)分の容量を記載
 - ※4 5回線送電線(5バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し4回線(4バンク)分の容量を記載
 - ※5 1回線(1バンク)故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
 - ※6 ループ系統構成(電源線を含む)を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前に接続検討をお申込みいただき、その検討の中で接続点に応じた空容量を精査した上で、必要な対策を回答いたします。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #4 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
 - #5 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
 - #6 送電線を併用していないため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系等考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討を行い必要な対策を回答します。その結果、適用可能量が変わる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。なお、連系先設備が今後増強予定の場合、または、電源接続案件募集プロセスが現在進行中のエリアや、フェンス管理している送電線については、運用容量、または空容量、またはN-1電制適用可否・N-1電制適用可能量について別途検討が必要等の理由により、備考欄に「●」を記載しております。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」適用後の空容量です。
- (11) 空容量は主に送電線や変圧器容量に基づき算定しており、変電所構内機器の制約などは考慮していません。このため、連系にあたり変電所構内機器の取替が必要となる場合があります。
- (12) 会社間連系または他エリアとの接じょう送電線・変圧器であり電源の接続に関して別途協議が必要な設備については、備考欄に「◆」を記載しております。
- (13) 進行中の電源接続案件募集プロセスの状況によって、空き容量を見直す場合があります。
- (14) 離島については、系統規模が小さいことから、系統連系に係る申込みは個別に検討、協議させていただきます。
- (15) 暫定的な系統容量の確保は、不備のない契約申込み書類を受付けた日となりますが、公表している空容量は契約申込みの書類不備解消を確認してから算定しております。

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
		一次	二次					当該設備	上位系等考慮			
201	北盛岡変電所	154	66	3	285	190	熱容量	-	0.0	-	-	※2 ●
202	盛岡変電所	154	66	3	285	228	熱容量	-	0.0	-	-	※2 ●
203	北上変電所	154	66	3	332	228	熱容量	-	0.0	-	-	※2 ●
204	一関変電所	154	66	3	332	228	熱容量	-	0.0	-	-	※2 ●
205	宮古変電所	154	66	3	285	228	熱容量	-	0.0	-	-	※2 ●
206	大船渡変電所	154	66	2	190	114	熱容量	-	0.0	-	-	●
207	金ヶ崎変電所	154	66	4	380	342	熱容量	-	0.0	-	-	※3 ●
208	北岩手変電所	154	66	1	95	95	熱容量	-	0.0	-	-	※1 ●

※上表の空容量は、変圧器の一次側と二次側の母線空容量の小さい方を示しております。上表にない電気所の空容量は、電気所に接続する送電線の空容量を参考に確認をお願いいたします。

岩手支社管内の配電用変圧器の空容量

平成30年11月22日 作成

変電所名	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]
安代配電塔	1B	0.0	-	-	-	-
伊手変電所	1B	0.0	-	-	-	-
猿ヶ石発電所	1B	0.0	-	-	-	-
遠野変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
下船渡変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
河原町変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
花巻変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
花泉変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
葛巻変電所	1B	0.0	-	-	-	-
葛根田第二発電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
釜石変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
岩手高田変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
岩手滝沢変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
岩手中里変電所	1B	0.0	-	-	-	-
岩泉発電所	1B	0.0	-	-	-	-
岩谷堂変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
久慈変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
宮野目変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
金ヶ崎変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
九戸配電塔	1B	0.0	-	-	-	-
栗橋発電所	1B	0.0	-	-	-	-

- ・ 本空容量は、熱容量の評価結果であり、電圧変動や短絡容量、保護リレー等の検討結果によっては連系に制約が発生する可能性があります。
- ・ 暫定的な系統容量の確保は、不備のない契約申込み書類を受付けた日となりますが、公表している空容量は契約申込みの書類不備解消を確認してから算定しております。
- ・ 空容量以下の場合であっても、上位系統の送変電設備の増強工事が必要となる場合があります。

岩手支社管内の配電用変圧器の空容量

平成30年11月22日 作成

変電所名	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]
軽米変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
後藤野変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
好摩変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
江刺変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
高松変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
山田変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
山目変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
耳取変電所	1B	0.0	-	-	-	-
雫石変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
種市変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
住田変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
洪民変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
松園変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
沼宮内変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
常盤変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
盛岡中央変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
西通変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
仙北町変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
千厩変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
千徳変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
川尻変電所	1B	0.0	-	-	-	-

- ・ 本空容量は、熱容量の評価結果であり、電圧変動や短絡容量、保護リレー等の検討結果によっては連系に制約が発生する可能性があります。
- ・ 暫定的な系統容量の確保は、不備のない契約申込み書類を受付けた日となりますが、公表している空容量は契約申込みの書類不備解消を確認してから算定しております。
- ・ 空容量以下の場合であっても、上位系統の送変電設備の増強工事が必要となる場合があります。

岩手支社管内の配電用変圧器の空容量

平成30年11月22日 作成

変電所名	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]
前沢変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
巣子変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
相去変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
大橋変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
大船渡変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
大槌変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
大東配電塔	1B	0.0	-	-	-	-
大迫配電塔	1B	0.0	-	-	-	-
大平変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
沢変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
長田町変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
津軽石変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
都南変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
東宮古変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
東山変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
東盛岡変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
藤沢変電所	1B	0.0	-	-	-	-
二戸変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
日詰変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
日高変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
柏台変電所	1B	0.0	-	-	-	-

- ・ 本空容量は、熱容量の評価結果であり、電圧変動や短絡容量、保護リレー等の検討結果によっては連系に制約が発生する可能性があります。
- ・ 暫定的な系統容量の確保は、不備のない契約申込み書類を受付けた日となりますが、公表している空容量は契約申込みの書類不備解消を確認してから算定しております。
- ・ 空容量以下の場合であっても、上位系統の送変電設備の増強工事が必要となる場合があります。

岩手支社管内の配電用変圧器の空容量

平成30年11月22日 作成

変電所名	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]	バンク名	空容量[MW]
飯豊変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
磐井川発電所	1B	0.0	-	-	-	-
普代変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
福岡発電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
腹帯発電所	1B	0.0	-	-	-	-
平泉変電所	1B	0.0	-	-	-	-
米内発電所	1B	0.0	-	-	-	-
北盛岡変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
本銅変電所	1B	0.0	-	-	-	-
矢巾変電所	1B	0.0	2B	0.0	3B	0.0
柳原変電所	1B	0.0	2B	0.0	-	-
立根変電所	1B	0.0	-	-	-	-
竜ヶ森配電塔	1B	0.0	-	-	-	-
鈴久名発電所	1B	0.0	-	-	-	-

- ・ 本空容量は、熱容量の評価結果であり、電圧変動や短絡容量、保護リレー等の検討結果によっては連系に制約が発生する可能性があります。
- ・ 暫定的な系統容量の確保は、不備のない契約申込み書類を受付けた日となりますが、公表している空容量は契約申込みの書類不備解消を確認してから算定しております。
- ・ 空容量以下の場合であっても、上位系統の送変電設備の増強工事が必要となる場合があります。